

# ひと

## 変革を起こす起業家支える

無償コワーキングオフィス  
を開設した荒井財団理事長

荒井喜八郎さん

15年の財団設立から多分野にわたる社会貢献活動に取り組んできた荒井財団内に2月、荒井倶楽部が発足した。

動を支える無償のコワーキングオフィスを財団の移転と共に東京・南青山にオープンした。

「社会に貢献する志の高い若手起業家の育成、支援に取り組んでいく」と倶楽部の狙いを語り、彼らの活

業に懸命に取り組んでいる若手たちに、協業の場ともなるオフィスを開放し、社会に変革を巻き起こしても



「とにかく若手の一生懸命な姿は、見ているだけで自分も楽しくなる」と損得は度外視し、

3月1日から始まった。鋭い視点で社会・経済や政治を報道するジャーナリズムNGOのワセダクロニクルや、高齢者専門の旅行会社を運営する医師などと、それぞれが使命感を持った30、40代の多彩な顔ぶれが

そろってきたという。残る会員枠も順次選定していく予定だ。

「夢や希望を実現していくために情熱を持ち、あきらめずに行動し続ける」とことうが理想の仕事のあり方だと主張する。「場所は提供するが、事業には口は挟まない」というものの、集まってくる若いエネルギーに自分も刺激をもらいたい気持ちものぞかせる。

東京・渋谷に構える不動産業を手掛ける荒井商店の本社ビルからも、過去にビッグネームのIT企業が巣立っていった。「1日も早く会員の事業が花を咲かせ、このオフィスを巣立ってくれるのを待っている」と、今から待ち遠しい様子だ。

（市川佳之）